

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



|                                   |                     |                          |
|-----------------------------------|---------------------|--------------------------|
| ボール名<br><b>アブソリューション・オールマイティー</b> | 投球者<br><b>徳江 和則</b> | センター<br><b>平和島スターボウル</b> |
| RG<br><b>2.480</b>                | △RG<br><b>0.039</b> | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール    |

**テストボール：アブソリューション・オールマイティー**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  4 インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番

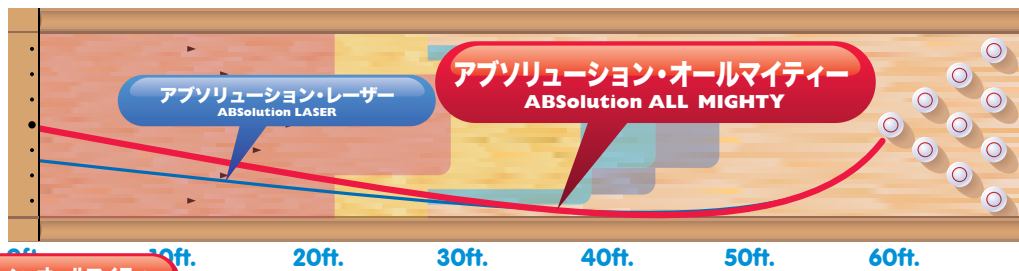
**比較対照ボール：アブソリューション・ボルト**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  4 インチ

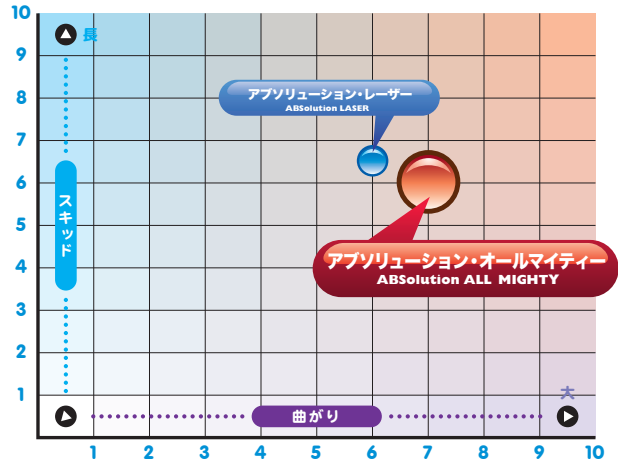
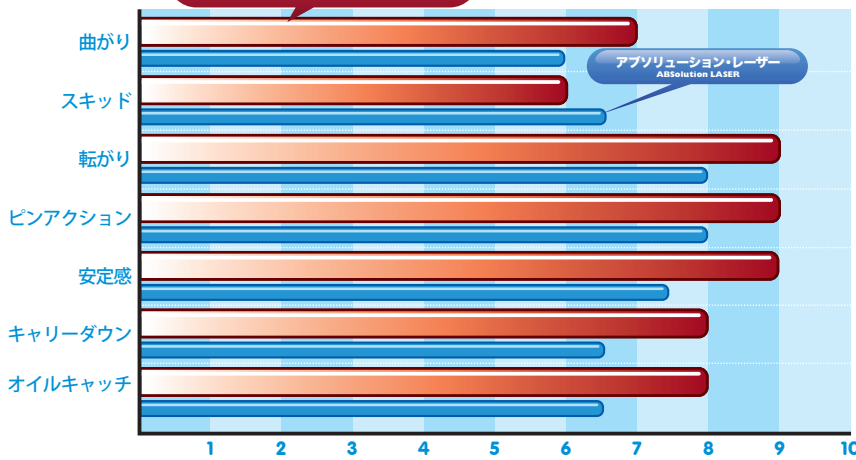
表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ

**アブソリューション・オールマイティー**  
ABSOLUTION ALL MIGHTY



### ボールの評価

今までのABSOLUTIONはライトオイルからドライなコンディションにおいて特化したボールの代名詞でしたが、今回ご紹介するABSOLUTION ALL MIGHTYは、ナノデスの生産拠点である日本エポナイト社がウレタン素材を使用しないナノデスシリーズの”AVEX””NANOXY”とは一線を介した、国産の上質なリアクティブカバーストックに焦点をあて、ネーミングに託された”万能性”を如何なく発揮させられるよう拘りをもって作成されました。

私達ABSボール開発チームが国産リアクティブに拘りALL MIGHTYを作成した経緯の一番の理由は、国産の上質なリアクティブカバーを使用すればMid Performance領域で国外のボールと対等に勝負できるレベルにあること。また国産独自の衝撃吸収システムとマグネタイト構造コアを用いることでピンアクションは国外のボールを凌駕でき、実際さまざまなモデルのボールと比較をしても、対等に勝負するのではなく、「一歩抜きにでた」バランスのとれた運動性能と柔らかいピンアクションを感じて頂けます。

ALL MIGHTYの開発に向けて私達が目標としたターゲットはMid Performance領域の王者トラック社”KINETIC”で、万能且つ高性能でバランスの取れた総合力を見出すために、4ピース構造の転がりを意識した低いRGのセラミックコアを採用して、ピンヒットまで心地よく転がり続けるリアクションを実現しました。

「クリーンな走りとドライゾーンでの反応の良いグリップ」は、王者を模倣したかのようにしなやかなフリップ状の動きでピンアクションまでを演出します。ミディアムコンディションで幅広くオールマイティー(ALL MIGHTY)に使うボールをお探しの方はこのボールを使わなければなりません。

### 特記事項

**国産の上質なカバーストックを使用したミディアムコンディションで幅広い対応力のあるALL MIGHTY。久々の”鉄板”と言える、文句なしのボールです。**